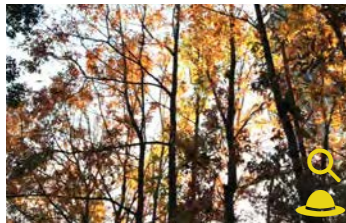




# 農園MAP

見どころ満載の農園をご紹介します

## クヌギ



虫が集まる木。樹液に魅せられて夏にはカブトムシやクワガタが集まってきます。

## シラカシ



探してみると、身の回りでよく目にするのできる木。9～10月にはどんぐり拾いができます。公園や街路樹によく使われるので、探してみてください。

## アカマツ



栄養が少ない土地に生育するマツ科の植物。理科実験で松ぼっくりの簡易湿度計を作ることができます。松ぼっくりは秋～冬によく落ちていきます。

## チャノキ



立春から数えて88日目の毎年5月の初旬が茶摘みの時期。10～11月頃に、白い花をつけます。

## アジサイ



日本の梅雨を彩る花。その名は、藍色の花が集まるという意味の「あづさあい(集真藍)」が変化したものと言われています。

## イモ



8～10月に収穫時期を迎えるイモ。イモと言っても、種類によって食べる部分は異なります。根に養分を貯える種などさまざまです。

## ハナミズキ科ヤマボウシ



アメリカが日本からソメイヨシノをもらったお礼に贈った木です。それから日本中に広まりました。花言葉は、「返礼」「華やかな恋」。

## ブルーベリー



北アメリカ原産のツツジ科植物。実が熟するのは、9～10月。今では、お菓子作り以外に、健康食品として広く認知されています。

## タケ



竹細工、フォーク、箸など、タケを加工するとさまざまな道具に変身します。

## ウメ



青いウメは毒性があり、食べられません。梅干しなどに加工してから食べるのはそのため。ウメの花は3月に咲き、実は6～7月に収穫できます。

## サザンカ



サザンカは花の形がツバキに似ています。ツバキは花弁がまとまって落ちるのに対し、サザンカは花弁がバラバラになって落ちるため見分けることが可能です。

## ユズ



冬至にゆず風呂、料理にゆず胡椒、ゆず味噌、ゆずジャムなど、様々な使い方ができます。

## カキ



そのまま食べられる柿もありますが、渋い柿もあり、干し柿にして食べる時もあります。カキは10～12月に収穫できます。

## モミジ



農園のモミジは葉が大きく真っ赤に紅葉するので、とてもきれいです。

## イネ



農園には、水田もあり9月頃には授業などで稲刈りを体験できます。田植えや水田の様子も見る事ができます。

## キンモクセイ



9月～10月に橙黄色の花を咲かせ、とても良い香りとともに秋の訪れを告げます。花は、お茶やお酒の香り付けにも使えます。

## ツツジ



4～5月に咲く、ツツジの花びらにある模様は紫外線を反射していて、虫を呼び込むことができます。

## ハイビスカス



葉の形が桑の葉に似ていることから、和名を仏桑華(フツウケ)と呼びます。



### 夏の観察には?

こまめに水分を摂りましょう。木陰で休息を取り、水や冷たい水で濡らしたタオルを手足に当て、体を冷やしましょう。着替えも準備するとよいでしょう。

### 虫に注意!

肌を露出しないようにしましょう。通気性の良い長袖・長ズボンを着用して、帽子・手袋を用意するとよいでしょう。肌の露出部分には防虫剤を使いましょう。

## ススキ



9～11月に金色の穂を实らせ、十五夜のお供えや万葉集で桜よりも多く詠われるなど、古くから日本人と関わりの深い植物。

## 温室



温室内では通常東京では見ることのできないバナナやハイビスカスなども育てられていて、観察できます。

### 【マークの説明】

- 🔍 … 観察する
- 👤 … 体験する
- 👜 … 素材を集める
- 🧢 … 散策する

### 虫に刺されたら!

まず、刺された部分を洗い流して清潔にします。ハチや毛虫に刺されたときは、セロハンテープなどで、残っている毒針や毒毛を取り除きます。その上で、炎症を広げないよう、冷やし、掻かないようにします。

### 栽培に使う道具

土を耕す万能鋤、土と堆肥・肥料を混ぜる三本鋤、小さい草を抜き取る草抜き、土を平らにするレーキ、大きい草を刈ったり、草をむしる鎌、穴を掘ったり、堆肥や土をのせるシャベル・スコップを主に使います。

## ヒメグelm



ヒメとは、殻がハートでやさしい形からきています。収穫時期は、9～10月。ヒメグelmを見つけて優しい気持ちになってみてください。

## ミカン



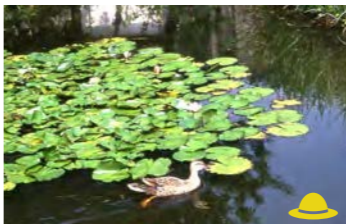
ミカン科ミカン属。柑橘類は30種類ほどあり、冬～初夏にかけて旬を迎えます。農園のミカンは冬に実を付け、授業で収穫を行います。味の決め手は、酸味と甘味のバランスです。

## お玉が池



お玉が池は30年ほど前の農場実習で2年をかけて造った水辺で、平成25年に再生しました。春になるとオタマジャクシが沢山泳いでいます。

## スイレン



エジプト、タイ、インド、バングラディッシュの国花になっています。フランスの画家モネの作品にも登場。

▲農園のシンボルマーク。草花遊びがモチーフになっています。